



石巻西高実況中継

～学校の情報や生徒の様子をリアルタイムで家庭に届けます～

平成29年8月28日 第30号

発行者：校長 伊藤 俊

－平成29年度夏季休業後全校集会校長講話要約－

平成29年8月25日

校長 伊藤 俊

さて、今日はコンプレックスの話。

自分に自信を持ってと言われても、長所はなかなか見つからないかもしれません。日本の中学生・高校生、「自分に自信がある」という割合が韓国や合衆国に比べて低いというデータもあります。

私の話。小学校の頃から、忘れ物が非常に多かった。何かに夢中になると他のことは身に入らなくなります。朝、登校しようとするランドセルがない。前日、缶けりに夢中になり公園に忘れてきたこと。服を着るときセーターがない。ドッジボールに夢中になり、校庭に忘れてきたこと。宿題の内容を忘れて、母親から学校にもう一度戻って先生に聞いて来いと言われたこと。高校では、考査の日程のメモをなくし、前日にあわてたこと。教員になってからも大きなボカして、校長先生から御叱りを受けたこともありました。

そのたびに反省してメモを取るようになり、更にスベアのメモも作るようにして、同じミスはしないようにしました。自分では注意しているつもりなのに、きれいさっぱり忘れてしまいます。そのたびに「駄目だなー」と思い落ち込みます。コンプレックスでした。

一方、こんなこともあります。今週夏休みを取りました。土日も含め5連休。このような性格ですから、1日休んだだけで、仕事のことはすっかり忘れてしまいます。自分の好きなことだけに没頭して、心底リフレッシュできます。ここまでリフレッシュすると、「頑張って仕事しようか」という気持ちになります。

すぐに忘れてしまうというマイナスはあるけれども、気分転換も早いというプラスに捉えることもできます。コンプレックスだと思っていた面も長所になる。そういう風に考えると非常に楽になった思い出があります。

テレビショッピング業界でこの人あり、ジャパネットたかた、高田明（たかたあきら）さん。何をやっても長続きしない、次のことに目が行ってしまう。サラリーマンも長続きせず、3年で辞めました。家業の写真屋さんを手伝いながら、カメラ販売や現像の仕事にもすぐ飽きて、団体旅行の写真添乗員を始めました。宴会の写真を撮り、夜中に現像して、お客さんの朝食時間までに旅館に戻り販売する。日本で最初のこの方法はヒット。それにも見切りをつけて、ラジオショッピングを始めますが5年で見切りをつけ、テレビショッピングを始めて大ヒット。その後は皆さんが知っているとおりで。長続きしないマイナスの性格が、見切りの速さというプラスに転換した例でしょう。

見方を変える発想をしてください。自分のマイナスな面をプラスに捉えることもできるはず。コンプレックスをプラスに変換する発想を持ってください。自信が持てるようになります。プラス思考で前向きな生き方を！



－全校集会後の服装頭髪検査－

長期の休み明け恒例の服装頭髪検査が8月25日（金）に講堂で行われました。今回、印象に残ったのは担当の生徒指導部の先生方から「自分をしっかり見つめ直しいてください」「違反していることは誰よりも自分自身がよく知っています」「違反箇所を隠そうとせず、正々堂々と自己申告してください」という呼びかけがありました。

ここでも、我が西高は生徒一人一人の責任を重んじ、自主性を育みます。

先生方の信頼に応えるように違反している皆さんは、しっかり直してください。

－実りの秋－

9月は体育祭に期末考査、10月には新人戦に第2回国際高校生フォーラムin 石巻西高、11月にはマラソン大会と秋は行事がいっぱいです。充実した生活を送りましょう。